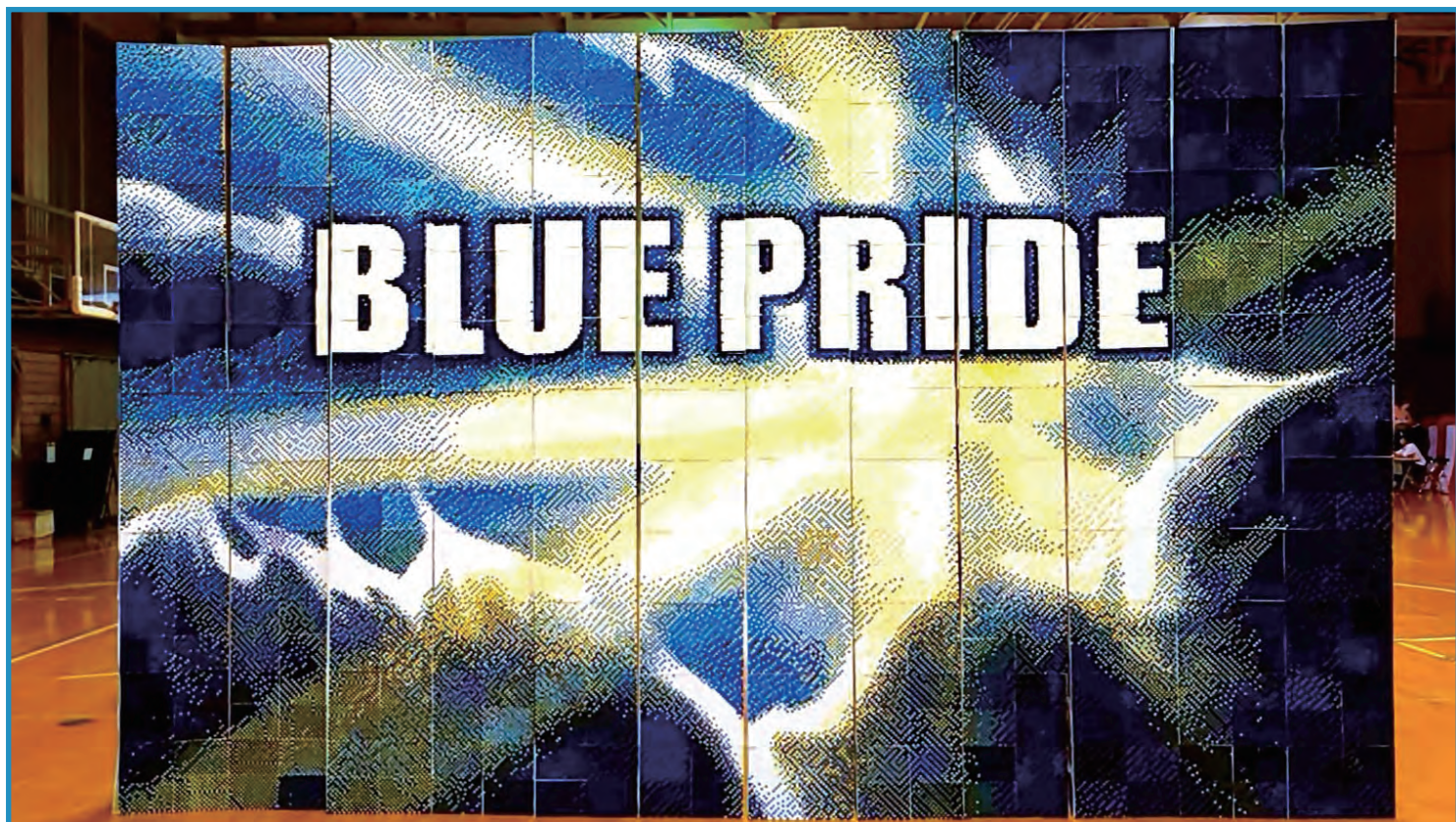


# 市議会だより

85



## BLUE PRIDE

～北中生の思いをカタチに～

これはモザイク壁画で、湯沢北中学校の「北中ふれあいフェスティバル」において、担当の部門を中心に全校生徒の協力で完成させた作品です。社会に出て通用する基準を「BLUE PRIDE」と呼び、「日々の学校生活に誇りをもって生活しよう」という願いを込めて作り、体育館に常に設置しています。湯沢市というステージでもカタチにできるように、これからもこの合い言葉を胸に頑張っていきたいと思います。



### 主な内容

- 第1回定例会について
- 開かれた議会へ ～総括質疑を議場にて～
- 議会からのお知らせ
- 議会のうごき



街をつなぐ、つながる、つなげていく  
ちいき本棚

スマートフォン・タブレット用アプリ  
「SideBooks」で「ゆざわ市議会だより」がご覧になれます。



# オンライン中継を試行しました。

## 湯沢市議会で新たに試行した取組について

議長所信表明演説の中で・・・



私は、昨年11月

の議長選挙の所信表明演説において、「市民の皆様が開かれた議会を実現するため、情報公開の充実や議会、委員会等の中継、広報広聴活動のさらなる強化を行い、市民の皆さんに議会活動をもっと身近に感じていただけるよう分かりやすい情報発信にも力を入れ取り組みたいとお伝えいたしました。

いれまじゅうじゅう・・・

議会の大きな役割である予算・決算の審査、年度予算が目的に沿って組まれているか、過去の予算が効率的に使われたかを調査・認定し、行政の無駄をなくし、適切な財政運営をチェックする役割が我々に課せられています。

新年度予算案の場合、議案が提出されると予算決算常任委員会に付託され、内容が審査されます。

これまで会議室において委員会を開催していましたが、傍聴が可能であるものの議会まで足を運ぶ必要もあり、関心があっても傍

聴するためのハードルが高い状況がありました。

より多くの市民に知ってほしい・・・

そこで、手始めに予算決算常任委員会のオンライン中継を試行しました。これは、次のことが効果として期待できると考えたためです。

### ●目的(何のためにやるのか)

**情報公開と透明性の確保** 市民が納めた税金が適正かつ効果的・効率的に執行されていくのか、執行機関である湯沢市の考えや動きを公開できる。

**市民の関心・参加の促進** 予算・決算という難しいテーマを身近なものとして、関心を持ってもらえる。

**市民の関心・参加の促進** 予算・決算という難しいテーマを身近なものとして、関心を持ってもらえる。

**意義(なぜ重要なのか)**

**財政に対する民主的統制** 予算をチェックすることで、議会が市民に代わって監視していることを確認いただける。

**PDCAサイクルの機能強化** 前年度の決算審査を通じて見えた課題が、予算編成に的確に反映されているかを判断する重要なプロセスが可視化できる。

**政策評価の明確化** 予算が目的に沿って

効果的に使われるか、政策実績を評価する場を見せ、行政のねらいを市民にも判断いただける。



# 予算決算常任委員会の総括質疑の

◎効果(どのような結果が得られるか)

**緊張感向上**

中継されているという意識が、行政側・議会側双方に緊張感を与え、質疑の内容や議論の質を向上させると考える。

**情報の即時性と共有**

インターネット中継により、遠隔地にいる市民でもリアルタイムで議論を確認できる上、録画アーカイブで後からいつでも内容を確認できる。

**意見の把握と反映**

審査の状況をより多くの方に確認いただくことで、市民の意見をいただきやすくなるための基盤となる。

これからについて・・・

今回の予算決算委員会の中継は、「市民の監視の目」を強化し、行政・議会の双方がより責任ある姿勢で財政運営に取り組むためのひとつの手法であり、今回の試行を総括し、本運用を視野に検討していきます。

また、これを端緒として、湯沢市議会として、さらに市民の皆様にかかれた議会を実現していきます。引き続き、議会へのご意見等もたくさんお寄せください。

総括質疑のQR  
3月9日の録画動画



議会への  
意見募集



議場でもお待ちしております。

中継なし → 中継あり

・予算決算常任委員会  
【予算決算に関すること】



本会議  
(中継あり)

- ・提案理由説明
- ・議案質疑
- ・委員会付託

議案提出

試行

各委員会で審査

(中継なし・傍聴のみ)

- ・総務財政常任委員会
- ・教育民生常任委員会
- ・産業建設常任委員会

本会議  
(中継あり)

- ・委員長報告
- ・討論
- ・採決

議決結果

今定例会は  
P18~P19



# 議案審議

ここでは、可決(同意)された主な議案や補正予算の主な事業などについてご紹介します。

第1回定例会は、2月25日(水)から3月19日(木)までの23日間の会期で行われました。開会日には、佐藤市長による施政方針と武石教育長による教育行政方針が述べられたほか、令和8年度各会計当初予算を中心に議案39件が上程されました。本会議6日目には、これに加え補正予算案1件や議員発議の意見書案1件が上程され、審議、議決されました。



## 人事案件

●人権擁護委員候補者の推薦

齊藤千鶴子 (再任)  
藤山一郎 (再任)  
柴田恭子 (再任)



## 条例の制定

●湯沢市名誉市民条例

公共の福祉の増進や、広く国家社会又は地方自治の進展に寄与貢献し、その功績が卓抜で郷土の誇りとして市民が深く尊敬する者に対し、湯沢市名誉市民の称号を贈り、その功績と榮譽をたたえらるとともに、市民の更なる郷土愛の醸成を図るもの。

●湯沢市複合公共施設条例

施設の供用開始に向けて、指定管理者との協議内容を踏まえ、実際の運用に即した内容とするため、条例の全部を改正するもの。

あわせて、これに伴い必要となる関係条例の改正および廃止について、本条例の附則により所要の手続きを行うもの。



## 条例の一部改正

●湯沢市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例

消防団員の活動実態と令和7年度末までの退団見込み数を考慮し、消防団員の定員の適正化を図るとともに、消防団員の処遇改善の一環として年額報酬の額を改正するもの。

●湯沢市地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例

介護人材不足への対応等を目的とする介護保険法施行規則の改正に伴い、所要の改正を行うもの。

●湯沢市道路占用料徴収条例

道路法施行令の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。令和6年度に行われた固定資産税評価額の評価替え等を反映した占用料の額を適用する。



## 計画の策定

●辺地に係る総合整備計画

坊ヶ沢辺地における公共的施設の総合的かつ計画的な整備を促進するため、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第3条第1項の規定により、坊ヶ沢辺地に係る総合整備計画を策定するもの。



## 工事請負変更契約の締結

●湯沢市複合公共施設整備工事

・変更後契約額 52億7730万5千円  
・変更理由 契約条項に基づく物価の変動に係る建設業務費の増額(インフレスライド)などに対応するため、契約金額を変更するもの。



## 市道の廃止・認定

●廃止する路線名

西新町小豆田線 ほか12路線

●認定する路線名

廃止路線総延長 8443・96m

●認定する路線名

幸町線 ほか15路線

認定路線総延長 9032・86m

※補正第8号～第11号の合計

**令和7年度**

**一般会計 1億8,462万4千円の減額**  
 (補正後の予算総額は、324億8,650万3千円になります)

**特別会計 8,142万円の減額**  
 (補正後の予算総額は、120億1,861万4千円になります)

◆ 補正予算の主な事業 ◆

《各会計補正予算》

会計名		補正予算増減額
一般会計		△1億8,462万4千円
特別会計	国民健康保険	△857万2千円
	後期高齢者医療	△1,321万1千円
	介護保険	△6,638万7千円
	養護老人ホーム 愛宕荘	12万6千円
	皆瀬更生園	5万5千円
	湯沢財産区	123万9千円
	院内財産区	381万7千円
	秋ノ宮財産区	151万3千円
水道事業会計	収益的収入	422万5千円
	収益的支出	1,319万3千円
	資本的収入	△7,649万1千円
	資本的支出	△3,173万円
下水道事業会計	収益的収入	△8,692万1千円
	収益的支出	△9,552万円
	資本的収入	△1,998万7千円
	資本的支出	△3,675万5千円

- 令和7年度湯沢市一般会計補正予算(第9号)
- ▽衆議院議員選挙費
  - (選挙管理委員会事務局) 3,316万3千円
  - 令和8年2月8日執行の第51回衆議院議員総選挙及び第27回最高裁判所裁判官国民審査に係る経費の追加
- 令和7年度湯沢市一般会計補正予算(第10号)
- ▽福祉医療給付費
  - (市民課) 462万2千円
  - 妊産婦や子育て世帯の医療費の負担軽減のため、医療費の助成に係る経費の追加
- ▽担い手確保・経営強化支援事業補助金
  - (農林課) 1,042万3千円
  - 農業経営構造の転換や経営の発展を図るため、地域の中核となる担い手の農業用機械の導入を支援するための経費の追加
- ▽冬期交通対策費
  - (建設課) 1億7,206万4千円
  - 道路交通の安全性と快適性を確保するため、道路の除排雪業務に係る経費の追加
- 令和7年度湯沢市一般会計補正予算(第11号)
- ▽生活保護一般扶助費
  - (福祉課) 3,500万円
  - 生活保護費における医療費の追加
- ▽新基本計画実装・農業構造転換支援事業補助金
  - (農林課) 2,667万5千円
  - 地域農業の将来像の実現に向けて、老朽化した穀類乾燥調製設備の増強を支援するための経費の追加

# 令和8年度 各会計予算を可決

一般会計 325億9,000万円 (対前年度比 6.67%増)  
 特別会計 118億9,670万3千円 (対前年度比 0.11%減)

## ◆ 主な事業 ◆

### 【子ども・子育て支援や若者支援】

#### 子育て環境の整備

- ▽母子保健推進事業 **拡充**
  - ※ 不妊症・不育症治療費助成  
(子ども未来課) 317万5千円
- ▽重層的支援体制整備事業
  - ※ 子育てに関する相談対応等  
(子ども未来課) 2,073万7千円

#### 出産・子育てへの経済的支援

- ▽福祉医療給付費
  - ※ 妊産婦・子どもへの医療費助成  
(市民課) 1億6,625万7千円
- ▽施設型給付費ほか、子ども・子育て支援事業
  - ※ 保育料・副食費の無償化  
(子ども未来課)
- ▽学校給食センター経費
  - ※ 学校給食費の無償化  
(学校給食センター)



#### 未来をつくる若者支援

- ▽移住・定住促進事業
  - ※ 若者世帯住宅取得費用補助金  
(まちづくり協働課) 2,500万円

### 【にぎわい創出・生きがい活動の充実】

#### 複合公共施設 (Yuinas) を核とする中心市街地の活性化

- ▽湯沢駅周辺複合施設等整備事業
  - ※ 湯沢駅周辺複合施設等整備  
(企画課) 35億3,987万7千円

- ▽湯沢生涯学習センター等跡地活用事業 **新規**
  - ※ 多目的広場等の整備に係る実施設計及び地質調査  
(企画課) 6,146万1千円
- ▽複合公共施設管理運営費 **新規**
  - ※ プレイベント・オープニングイベント、管理運営ほか  
(生涯学習課) 1億9,057万円

#### 道の駅おがちの機能強化による地域一体の活性化



令和6年3月作成イメージ図  
 ※本図は、将来をイメージしたものであり、確定したものではありません。

- ▽道の駅おがち周辺整備事業
  - ※ 道の駅おがちリニューアルに向けた取組  
(観光・ジオパーク推進課) 543万6千円

### 【雇用の創出・産業基盤強化】

- ふるさと企業への支援と雇用創出
- ▽雇用創出対策事業
  - ※ ふるさと企業への支援  
(商工課) 1,209万5千円
  - ※ IT人材育成業務委託  
(商工課) 546万5千円
- ▽企業誘致対策事業  
(商工課) 257万1千円

#### 地域資源を活用した農林業の振興

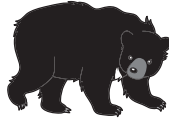
- ▽市有林森林整備事業
  - ※ J-クレジット創出事業  
(農林課) 1,881万3千円
- ▽湯沢産米生産販売推進事業
  - ※ 酒造好適米生産振興対策補助金  
(農林課) 487万5千円

**有害鳥獣による農作物等への被害対策**

▽有害鳥獣対策事業

【有害鳥獣出没の抑制】

- ・鳥獣被害防止対策事業費補助金
- ・ツキノワグマ誘引樹木伐採事業費補助金



【有害鳥獣出没への対応】

- ・鳥獣被害対策実施隊員報酬
- ・有害鳥獣被害防止対策協議会負担金等 **拡充**  
(農林課) 1,755万1千円

▽水と緑の森づくり(緩衝帯等整備) 緩衝帯整備事業

- ※ 緩衝帯整備  
(農林課) 2,736万6千円

**【持続可能なまちづくりの推進】**

**地域の実情に即した移動手段の確保**

▽地域公共交通活性化事業

- ※ 新たなオンデマンド交通  
運行計画策定 **新規**  
(企画課) 642万2千円
- ※ 公用車カーシェアリングの実施  
(企画課) 116万8千円



**地域づくり活動の拠点整備**

▽地区センター整備事業

- ※ 旧駒形小学校の一部改修工事、備品購入  
(稲川総合支所) 1億8,327万5千円
- ※ 稲庭地区センター改修工事実施設計・アスベスト調査 **新規**  
(稲川総合支所) 1,223万4千円
- ※ 院内地区センター新築工事実施設計  
(雄勝総合支所) 2,028万7千円

**地域づくり活動への支援**

▽地域自治組織支援事業

- ※ 地域協議会に対する支援  
(まちづくり協働課・各総合支所) 50万円
- ※ 地域づくり事業に対する支援  
(まちづくり協働課・各総合支所)  
4,674万8千円



**【安全安心な暮らしの確保】**

**防災力の強化による安全な暮らしの確保**

▽消防団員報酬・装備品費

- ※ 消防団員の報酬 **拡充**  
(総務課) 4,790万円

▽防災広報費

- ※ 防災マップ作成 **新規**  
(総務課) 603万6千円

**医療提供体制機能の確保・維持**

▽地域医療確保対策事業

- ※ 中核病院機能確保補助金  
(健康対策課) 4,286万9千円
- ※ 救急医療対策運営費補助金 **拡充**  
(健康対策課) 7,926万6千円
- ※ 小児医療対策運営費補助金  
(健康対策課) 1,966万5千円



《各会計予算》

会 計 名		本年度予算額
一	般 会 計	325億9,000万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	44億9,933万6千円
	後 期 高 齢 者 医 療	8億3,585万6千円
	介 護 保 険	57億8,419万円
	養護老人ホーム愛宕荘	3億3,658万5千円
	皆 瀬 更 生 園	3億4,591万3千円
	湯 沢 財 産 区	3,221万8千円
	院 内 財 産 区	4,842万1千円
	秋 ノ 宮 財 産 区	1,418万4千円
会 水 道 事 業 計 業	収 益 的 収 入	13億571万1千円
	収 益 的 支 出	12億5,416万1千円
	資 本 的 収 入	9億9,490万7千円
	資 本 的 支 出	13億6,321万7千円
会 下 水 道 事 業 計 業	収 益 的 収 入	16億1,026万5千円
	収 益 的 支 出	15億8,601万7千円
	資 本 的 収 入	5億15万円
	資 本 的 支 出	8億7,850万8千円

# 令和8年 第1回定例会 代表質問



湯新会・公明  
質問者 高橋 肇 議員

## ○令和8年度予算編成及び予算

### について

**質問** 過去最大規模となった令和8年度予算について複合施設

整備事業が主な要因であるが、市民生活の質をどう向上させる予算と位置づけているのか伺う。

**答弁** 市民生活に欠かせない様々な事業、福祉の関係、子育て支援という部分についてはこれまで同様の予算を編成した。

とで、新規事業の頭出しができなかったということは否めないが市民生活に直結した部分については今までであったものを減す

- 令和8年度予算編成及び予算について
- 道の駅リニューアルコンセプトについて
- 湯沢市過疎地域持続的発展計画について
- 令和8年度教育行政方針について

湯沢市議会  
ユーチューブ  
チャンネル  
代表質問の動画を  
ご覧になれます。

るといようなことはない。

**質問** 予算編成に当たり、各施策や事務事業の棚卸を行い、どのような見直しや改善が図られたのか伺う。

**答弁** 前例踏襲にとらわれず、ゼロベースで検討する姿勢で臨んでおり、一例として消防団員の確保と士気向上を図るため、

団員の年額報酬を改定、地域の課題解決を後押しすることを目的とした地域づくり事業交付金制度の見直し、庁内事務の生産性向上を図るための生成AIソフトの導入等が挙げられる。今後も棚卸を行い効率化につなげ

ていきたい。

**質問** 空き店舗を活用した企業誘致は新しい手法として本市の実情に合った斬新な取組であり有益と考えるが見解を伺う。

**答弁** 中心商店街への人流を図る観点からも空き店舗活用は有益と捉えており、誘致認定した企業が空き店舗を活用してオフィスを開設し地元人材5人を採用するなど本市の実情にあつた取り組みであると捉えている。

**質問** 国民健康保険税における子ども・子育て支援納付金について、物価高騰対策の面からも新たな負担増とならないよう配慮すべきと考えるが見解を伺う。

**答弁** 物価高騰が続く中で被保険者の負担に配慮することは大変重要と認識しており、税率の検討に当たり全体として市民の大きな負担増とならないよう十分配慮し、国民健康保険税全体

の負担のあり方を総合的に見直したいと考えている。

○道の駅リニューアルコンセプトについて

**質問** 道の駅おがち周辺整備事業について、どのような位置づけで進めていくのか伺う。

**答弁** 本市で最も誘客数の多い観光施設であるとともに、地域振興を推進する起点としての機能も求められており、市としても、道の駅おがち周辺整備事業を重点施策と位置づけ、道の駅周辺の一体的なりニューアルに取り組んでいく。

**質問** 「道の駅」第3ステージに向け、地域との目標共有のための体制構築について伺う。

**答弁** 市民の利用や各種団体による活用の拡大等、まち全体の地域振興に資するため、国土交通省をはじめ、市と指定管理者が一体となって、目的を共有しながら地方創生・観光を加速する拠点となるよう取り組む。

**質問** 「何度も行きたくなる道の駅」には誘客の目玉となるも

が必要と考えるが見解を伺う。

**答弁** 本市を代表する食や地場産品の提供を強化し本場ならではのグルメを目的とし多くの方に利用いただくとともに、近年の犬の新規飼育頭数が増加傾向にあることから、犬に関連したコンテンツを強化することで新たな利用者層の取り込みと誘客拡大につなげたい。

**質問** 「犬にもやさしい道の駅」というキーワードがあるが、どのような考えか伺う。

**答弁** 今年の犬っこまつりの来場者数は2日間で16万人と広く市内外から愛犬家の来場も増加していることから、ペット同伴旅行者の休憩や、近隣の愛犬家の交流が生まれる新たな目的地として様々な人が集い、楽しめる道の駅を目指し2日間の犬っこまつりのにぎわいが道の駅において日常的に感じられるようリニューアルに取り組みたい。

画について

**質問** 今後5年間の施策、事業

推進に極めて重要なものであるが、本計画をどのように市政運営に反映させていくのか伺う。

**答弁** 本計画に搭載された事業の優先度を精査し、順次予算化を通じて計画事業を具体化すること、着実に市政に反映させていきたい。また、過疎対策事業債を最大限に活用することで、一般財源の持ち出しを抑制し、将来にわたる財政負担の軽減を図っていく。

**質問** 地域医療の確保は市民生活の根幹であり、将来を見据えた医療体制についてどのように考えているのか伺う。

**答弁** 市内診療所と中核病院との連携に加え、新たな医療圏内における医療機能の集約と役割分担、連携強化を図り、必要な医療を受けることができる地域医療体制の構築に取り組む。

**令和8年度教育行政方針について**

**質問** 人口減少や少子化が進む中、本市教育行政を通じて、ど

のような人材を育て、それが将来の湯沢市にどのような姿をもたらすと考えているのか、中長期的な視点からの考えを伺う。



議員 山田 豪  
質問者 山田 豪

を育むことを目指している。また、ふるさと湯沢市に誇りを持ち、将来どこにいても地域とのつながりを大切にし、様々な形で地域に関わり、支えていける人材の育成が教育行政の重要な使命と考えている。

**令和8年度予算について**

**質問** 新規事業と、拡充された継続事業について伺う。

**答弁** 主な新規事業は、新たなオンデマンド交通の導入に向けた運行計画の策定、稲庭地区センターとして活用する旧稲庭小学校の改修に係る実施設計、洪水浸水想定区域等を更新し新たな防災マップの全戸配布、小学

- 令和8年度予算について
- 地熱開発や企業誘致の現状について
- 域内の公共交通について
- 公共施設について
- 令和8年度教育行政方針について

湯沢市議会  
ユーチューブ  
チャンネル  
代表質問の動画を  
ご覧になれます。

校特別教室へのエアコン設置に係る調査、水道施設の遠方監視システムの更新といった事業がある。継続事業の拡充は、不妊治療の助成金上限額の引き上げ、ツキノワグマの捕獲功労金を1頭当たり一万円へ増額、全消防団員の報酬増額、雄勝中央病院に対し救急医療の補助金を増額、地域づくり事業交付金制

令和8年 第1回定例会 代表質問

度の一部拡充などである。

**質問** 将来起こりうる財政的課題や、視野に入れておくべき点を伺う。

**答弁** 財政状況の短期・中期的見通しは、大幅な変動はないと見込むが、一方で物価上昇や賃金上昇に伴う費用の増加や、広域市町村圏組合負担金や施設の大規模改修等で経費の増加が見込まれる。収支基盤の強化、行政の効率化・最適化など、現在の取組の見直しと改善、適正な基金の管理や有利な市債の活用を努める。

**質問** 市場金利は上昇局面にある。一般に金利が上昇すれば、借入の利払が増えるものと解されるが、財政にどれほど影響があるか伺う。

**答弁** 財政運営で影響するものは、地方債の借入れである。見取りを取り、安い金利のものを選択し、財政融資資金などの公的資金を借入れしている。

**質問** 今後交付される交付金も金利上昇に伴って増えるものか

伺う。

**答弁** 過疎債等、交付税算入になるものは、元利分が交付税算入される。ある程度金利が上がっても、その分は国から充当されるといふ考え方になる。

○地熱開発や企業誘致の現状について

**質問** 本市が全国初の地熱フロンティアの選定を受けたが、その動向を見守るほかに、本市が取組む内容について伺う。

**答弁** 国主体の地熱調査事業であり、その後はこれまで同様、民間事業者が参入して進められる。また、令和8年度から2か年市職員を派遣し、資源エネルギー庁との強力なパイプを構築し、地熱資源を保有する全国の自治体と情報を共有するネットワークづくりにも期待する。

**質問** 企業誘致の現況について伺う。

**答弁** 本市の立地条件や企業の進出条件、既存産業との親和性などを踏まえ、地域に波及効果が見込まれる産業分野を幅広く

対象とし進めている。令和6年12月に株式会社Surpass、令和7年5月に出光エンジニアリング株式会社、今年2月に大崎データテック株式会社を誘致認定した。

○域内の公共交通について

**質問** 当会派では、A1オンデマンド交通を先行導入した三鷹市を調査した。A1によるオンデマンド交通は、あらゆる需要に応え、市民の福祉向上に資するに違いないと考える。昨年行われたA1オンデマンド交通に係る情報提供依頼(RFI)について伺う。

**答弁** 今年度はA1オンデマンドサービス事業者から情報収集を行い、全国7社より、導入実績、技術面、運用面、コスト面に関する知見を提供いただいた。これらの情報を基に今後検討を進める。

**質問** 新たな(A1)オンデマンド交通運行までのスケジュールを伺う。

**答弁** 令和8年度に新たな運行

計画の検討と策定を進め、令和9年度にはオンデマンド交通の環境整備及び実証運行を実施する。令和10年度に、新たなオンデマンド交通本格運行の開始をしたいと考えている。

○公共施設について

**質問** 道の駅おがちのリニューアルに際して提示されたコンセプト案について伺う。

**答弁** 本市を代表する「食」に重点を置く。また、犬に関連したコンテンツを強化し、新たな利用者層を取り込み、何度も行きたくなる道の駅を実現したい。

**質問** 過去に会派で福岡県の道の駅むなかたを視察した。じやらん全国道の駅グランプリ2025で第2位に選ばれ、県内外の道の駅との物産交流も行われている。集客力を高めより多くの来訪を望むならば、この点についての見解を伺いたい。

**答弁** 運営管理者の範疇になるが、各地の物産が手に入ることには地元の方にも恩恵があると考え

えられる。制約はあるが、必ずしも秋田県のものという考えで進まなくとも良いと思う。

○令和8年度教育行政方針について

質問 重点を置いた点について伺う。

答弁 幼児教育・保育の段階と



質問者 石川 隆一 議員

○令和8年度予算編成について

質問 財政調整基金の減少が今後の市政運営や事業実施に与える影響について伺う。

答弁 財政調整基金が大きく減少した場合の懸念点は、災害や感染症対策など緊急的、突発的な財政需要に迅速な対応が困難になることが考えられる。適正な基金管理と財政調整機能を十

の接続を強化し、幼保小連携教育を推進する。幼児期に培われる主体性や生活習慣、遊びを通じた学びと、小学校教育での学習意欲や基礎的な学びを円滑につなぎ、子どもが安心して学校生活に踏み出せるよう支援したいと考える。

○令和8年度予算編成について

○雇用創出対策事業について



分に発揮できる水準の維持に努め、将来にわたり安定した財政運営を行っていく。

質問 将来的な人口減少や税収の落ち込みを踏まえ、安定した財政運営を維持するため、市はどのような方針で臨むのか伺う。

答弁 将来にわたって安定的かつ柔軟な行政サービスを提供で

きるよう社会情勢の変化を的確に把握し、自主財源の確保に向けた施策の展開による税収の確保、行政の効率化・最適化など、現在の取組の見直しと改善を進め、持続可能な財政構造を構築していく。

○雇用創出対策事業について

質問 ふるさと企業基幹技術承継支援補助金の制度見直しに関する検討状況と個人事業主への適応拡大の可能性について伺う。

答弁 本市には、伝統的産業の技術を有する個人事業主が多く、今後は、事業者が使いやすい制度となるよう多様なケースを想定して見直しを進めたいと考えている。また、個人事業主については、事業承継などを行うことで技術も継承できる可能性があることから、各事業者の要望に応じた支援の拡充を検討しつつ、様々な支援制度の活用についての情報提供を行い、地場産業の技術が円滑に継承されるよう努める。

質問 I-T人材育成業務の委託内容と研修終了後の就業支援体制及び目標就業者数の達成に向けた具体策について伺う。

答弁 本市では、I-T人材の育成と確保、市民所得の向上を目的として研修事業を実施している。若年層の地元定着や女性の多様な働き方の推進する内容であり、研修後もスキルアップと就労を継続支援するフォローアップ体制を委託業務に組み入れ整えている。より多くの市民がI-Tスキルを習得し就業に結びつけていただきたい。

質問 研修終了後の就業支援体制について、この事業が地域の産業や地域のニーズに対応しているのか伺う。

答弁 公務員や通信関係の業務のニーズがあり、湯沢市に定住したままで仕事ができるというメリットがあると考えている。

# 一般質問

3月4日・5日の本会議では一般質問に7人の議員が登壇し、活発な議論を展開して市政全般についてたどりました。

各議員の一般質問の様子を、ユーチューブ動画でご覧いただける二次元コードを掲載していますので、ぜひ視聴ください。

## 議会傍聴はどなたでも

## ご来場いただけます

当日は簡単な受付でどなたでも傍聴できますので、お気軽にいらしてください。



### パネルを使ってインパクトのある質問をしたい。

- ◇どうなった 小安峡大噴湯
- ◇どうなる 湯沢生涯学習センター等跡地の活用
- ◇どうなる 道の駅おがち
- ◇どうする 住み心地の良さの向上



わた なべ まさ あき  
**渡部 正明** 議員

湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル  
一般質問の動画をご覧になれます。



#### ◆どうなった 小安峡大噴湯

**質問** 観光地利便性向上可能性調査の状況を伺う。

**答弁** 法令・制度上の条件確認等を踏まえ、仮にバリアフリー設備等の導入を想定した場合の設置ルートなどの設計を終えている。3月末までに総合的な評価として報告書を取りまとめ、議会に報告する。

#### ◆どうなる 湯沢生涯学習センター等跡地の活用

**質問** 犬っこまつりのメイン会場として活用できないか伺う。

**答弁** 多目的広場を犬っこまつり会場にすることは当然やらなければと思う。メインになるかサブになるかと

いった部分について実行委員会と協議したい。

#### ◆どうなる 道の駅おがち

**質問** 何度も行きたくなる道の駅となるための取組を伺う。

**答弁** リニューアルにおいて本市を代表する食や地場産品の提供を強化し、本場ならではのグルメを目的として多くの方にご利用いただきたいと考えている。また、これまでの小野小町伝承のコンテンツに加え、犬に関連したコンテンツを強化し、新たな利用者層の取り込みと誘客拡大につなげたい。

#### ◆どうする 住み心地の良さの向上

**質問** 「雪国の安心な暮らし対策の充実」の対応策を伺う。

### ひとこと

犬のワンダーランドを観光の目玉に誘客拡大を目指そう！



**答弁** 生活の基盤を支える道路除雪と市民の皆様へ寄り添ったきめ細かな各種の支援策を一体的に推進し、雪国の安心な暮らし対策の充実と安全・安心な市民生活の確保に努める。

**質問** 流雪溝を時間制限なく利用ができないか伺う。

**答弁** 水源の確保が必要で、今後の排雪のあり方を考えたい。



市民目線で問う！

- ◇地熱のまち湯沢について
- ◇介護制度と訪問介護の現状について

湯沢市議会  
YouTubeチャンネル



寺田 純二 議員

**◆地熱のまち湯沢について**

**質問** 市民から地熱の恩恵を全く感じられないとの声を聴くが、どのように考えているのか伺う。

**答弁** 地熱発電施設が立地する自治体に国から電源立地地域対策交付金が交付されており、令和5年度以降、皆瀬地区の温泉給湯施設整備や小中学校の環境整備、道の駅おがち周辺道の整備、稲川スキー場の運営、児童クラブ外構工事や学校修繕、健康ドームのLED化、中学校の統合に伴うスクールバス車庫建設などに充当しており、これらは地熱の恩恵と認識している。

**◆介護人材について**

**質問** 介護人材不足の現状についてどのように考えているのか伺う。

**答弁** 介護サービス事業所では、人材不足により定員変更やサービス縮小が生じ、今後も人口減少に伴う介護人材の不足が続くことが見込まれる。国では、通常の改定を待たず、令和8年度に臨時の介護報酬改定を行い、介護従事者の処遇改善を許可する方針である。本市も、生活援助サービスを担う人材育成を目的に、今年度から生活支援従事者研修を開始し、令和8年度以降も継続して実施する予定である。

**◆介護の経済的負担について**

**質問** 介護サービス利用者や家族の経

ひとこと  
身近な生活に密着した問題をどんどん取り上げます！



済的負担について、市長の見解を伺う。

**答弁** 介護に要する費用は継続的に発生し、利用者の経済的負担は大きいと認識しており、対策として、介護保険制度における所得に応じた利用者負担割合の設定や、食費・居住費の負担限度額、高額介護サービス費支給など、負担軽減の仕組みを設けている。



持続可能な地域社会の形成に向けたあり方について問う

- ◇湯沢市人口ビジョンから見えてくる課題について
- ◇市民税の課税のあり方について
- ◇湯沢市ゼロカーボン推進計画について

湯沢市議会  
YouTubeチャンネル



高橋 達 議員

**◆湯沢市人口ビジョンから見えてくる課題について**

**質問** 持続可能な地域社会の形成に向けた市長の考えを伺う。

**答弁** 持続可能な行政サービスを確保して行くことは極めて重要かつ喫緊の課題であり、社会経済の変化を的確に捉えた大胆な変革が求められているものと認識している。

**質問** 湯沢市過疎地域持続的発展計画の「集落の整備」に関する市長の考えを伺う。

**答弁** 従来の集落単位での維持が困難になりつつある現状を認識し、住民と

行政がパートナーとして集落機能の維持、安全・安心な暮らしを支える相互扶助等に取り組んでいくことが重要であると考えている。

**質問** 集落移転等の再編整備について、ある程度シミュレーションし、想定案を作成する必要性について考えを伺う。

**答弁** 行政が主導して集落の移転を進めるようなところは存在しない。ただ、地域から「移転したい」との希望があった場合には、どのような支援ができるのか、行政の立場として今後検討していく必要があるものと認識している。

ひとこと  
市民にとって重要なコミュニティである集落の今後の不安を解消するための施策を急げ！！



**◆市民税の課税のあり方について**

**質問** 介護認定を受けている方の障害者控除等の認定基準の緩和について考えを伺う。

**答弁** 精査の上、市町村長の判断で対応できるものであれば、できるだけ市民に寄り添った形になるよう対応していきたい。

**今後、懸念される点を問う**

- ◇農業について
- ◇水道事業について

湯沢市議会  
YouTubeチャンネル  
一般質問の動画をご覧になれます。




さとう ひろみ  
**佐藤 広美** 議員

**湯沢市のこれからについて**

- ◇令和8年度予算について
- ◇持続可能なまちづくりの推進について
- ◇行政員のなりて不足について
- ◇農業振興について

湯沢市議会  
YouTubeチャンネル  
一般質問の動画をご覧になれます。



かしわ ぼら ひさし  
**柏原 久寿** 議員

◆**農業について**

**質問** スマート農業の推進における基地局の整備に関する本市の考え方と対応について伺う。

**答弁** 令和8年度に、民間企業が設置しているRTK基地局のライセンスを利用した実証事業などを実施予定である。(RTK基地局 衛星測位システムで、高精度な位置情報を算出するために不可欠な固定された基準局)

**質問** 水利施設管理強化特別型(濁水・高温対策)への要望の状況と本市における今後の濁水対策について伺う。

**答弁** 今後の濁水対策は、活用できる支援制度など状況に応じ早期の情報提供に努める。

◆**令和8年度予算について**

**質問** 市税収入の動向と今後の見通しを伺う。

**答弁** 市税収入は当初見込みを上回る傾向である。令和8年度も同様に見込むが、後は就業人口減少等により個人市民税は減少、固定資産税も中期的に通減し、市税全体は減少する見通しである。課税客体の把握や債権管理の適正化により安定的確保に努める。

**質問** 第2次湯沢市総合振興計画の最終年度であるが、目標の達成についての見通しを伺う。

**答弁** KPI 92項目中30項目を達成している。残りの期間で施策を加速し、成果を次期計画へつないでいく。

◆**水道事業について**

**質問** 上下水道課の人員配置に対する見解を伺う。

**答弁** 技術職員は、平成29年度から今年度の中途採用まで職員を採用できず、人材の確保に苦慮しており、応募

**質問** みどりの食料システム戦略に関する本市の姿勢を伺う。

**答弁** 有機農産物を通じた生産者と消費者の交流、有機農業への取組に係る情報発信などを実施している。

**質問** 農業における人材の確保と育成について本市の考え方と対応を伺う。

**答弁** 意欲のある方にぜひとも、農業で生計を立てていきたいと思ってもらえるような形に持っていきけるよう頑張っていきたい。

◆**持続可能なまちづくりの推進について**

**質問** 地区センターの整備計画と管理運営体制について伺う。

**答弁** 計画に基づき整備方針を整理し、地区組織と協議により適正な規模で整備し、長寿命化改修や建替を順次実施していく。管理運営は地域力を生かした手法が望ましいと考えている。

◆**行政員のなり手不足について**

**質問** 町内会役員や行政員のなり手不足の現状認識を伺う。

**答弁** 行政員の推薦を町内会等に依頼しているが、なり手不足の相談を受けることがある。町内会の役員も含め、一部地域での担い手不足の顕在化を認識している。

**ひとこと**  
市民の皆さんに伝えるよう質していきたい!



条件や採用試験の内容を見直すなど、人材の確保に努めたいと考えている。

**質問** ウォーターPPPの導入検討の状況について伺う。

**答弁** 今後、増大が予想される老朽管路の更新需要に対応する財源を確保するため、早期にウォーターPPP導入の検討に着手する必要があると考えている。

**ひとこと**  
今ある良さを残しながら、次なる挑戦を!!



◆**農業振興について**

**質問** 酒造好適米の生産現状と今後の推進策について伺う。

**答弁** 作付面積は減少傾向だが県内トップを維持している。安定供給産地であることを認知してもらおう取組を進めていく。

福祉のまち!“ゆざわ”を問う!!

- ◇認知症施策について
- ◇地域医療確保対策について



あいた かずお 会田 一男 議員

湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル  
一般質問の動画をご覧になれます。



◆**認知症施策について**  
**質問** 共生社会の実現を推進するための認知症基本法に基づく、認知症施策推進計画の策定と取組み状況について伺う。  
**【答弁】** 令和8年度に策定予定の第10期介護保険事業計画に推進計画を盛り込むことも含めて、検討していきたい。  
**質問** アルツハイマー型認知症の早期発見・早期治療を促進する支援制度として、認知症診断助成制度（神戸モデル）の創設を検討できないか伺う。  
**【答弁】** 神戸市同様の事業を実施する場合には、検診費用補助に係る財源の確保や検診のできる医療機関の数などクリアすべき様々な課題があるが、早期

発見・治療後の医療費や介護費用の軽減に繋がることであり、財源の確保も含めて、本市に適する手法を検討したい。  
 ◆**地域医療確保対策について**  
**質問** 高齢化・医師不足・交通弱者対策の観点から、オンライン診療の制度整備を進め、戦略的に活用する考えがあるか伺う。  
**【答弁】** 在宅医療も含め、将来的には必要性がさらに高まるものと認識しており、本市においても情報収集に努める。  
**質問** 秋田市や仙北市などで導入されている医療Maas（車両オンライン診療）の導入の考えがあるか伺う。

ひとこと

福祉のまちを  
アピールしよう!!  
雄勝中央病院  
がんばれ!!



将来への姿勢を問う!

- ◇本市の将来像について
- ◇情報発信について
- ◇防災を起点としたまちづくりについて



こまつ まさし 小松 雅 議員

湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル  
一般質問の動画をご覧になれます。



◆**本市の将来像について**  
**質問** 第3期湯沢市総合戦略でうたわれている「ウェルビーイングなまちづくり」の具体像について伺う。  
**【答弁】** 「ウェルビーイング」とは心身ともに満たされた状態を指す。市民の幸福度向上を行政の使命と認識し、未来を創る若者を応援するまちづくりを推進する。「住んで良かった」と誰もが実感できる、一人ひとりの幸福に寄り添えるまちを目指す。  
 ◆**情報発信について**  
**質問** 湯沢市の内と外に対して、それぞれのような方針で情報発信を行っているか伺う。

**【答弁】** 市内へは開かれた行政を目指して生活に密着した情報の提供を中心とし、市外へは人・企業・消費の呼び込みにつながる情報や魅力の発信を中心に行っている。広報紙やSNS、防災行政無線のほか、民間メディアとも連携し、複数の媒体を活用し、幅広く正確な情報伝達に努めている。  
 ◆**防災を起点としたまちづくりについて**  
**質問** これからのまちづくりにおいて、防災がどのように位置づけられているのか伺う。  
**【答弁】** 防災・減災は行政の根幹であり、最重要施策の一つと認識してい

ひとこと

明確な将来像と、その実現のための着実な取組を!



る。ハード・ソフト面の充実に加え、市民の意識向上を図るとともに、自主防災組織による共助の力を高める必要がある。少子高齢化をはじめとする厳しい社会環境の中、防災を単なる災害対応という位置づけではなく、持続可能な地域社会を築く基礎的要素と位置づけ、今後も取組を推進する。

# 総括質疑

3月9日、令和8年度当初予算に対する予算決算常任委員会の総括質疑が行われました。

今回は、湯新会・公明1人、紫翠会1人、政和会1人の計3人が会派を代表して質疑を行い、令和8年度の各予算の内容についていただきました。

ここでは、質疑の内容の一部を抜粋して掲載します。



「湯新会・公明」  
加藤 昭嗣 委員

湯沢市議会  
YouTubeチャンネル  
総括質疑の動画をご覧になれます。

## ■ 過疎対策事業債について

**質疑** 湯沢駅周辺複合施設整備事業等大きな事業もあり年々増加している状況だが、実質公債費比率や将来負担率など財政への負担を伺う。

**答弁** 実質公債費比率、将来負担率ともに警戒ラインを下回っており、今後もシミュレーションをしながら起債していく。

**質疑** 過疎債の増加によってこれから地域で期待や要望されている事業への影響について伺う。

**答弁** 湯沢駅周辺複合施設の関係で一般財源がそちらに充てられている部分も多いが、市民や地域の要望もできるだけ取り上げるよう予算に反映している。

## ■ 国内交流総務費について

**質疑** 各自自治体と交流を進める上で考えている施策や防災、文化等の連携について、相手の受け止め方を伺う。

**答弁** 担当者レベルでは話をしているが全ての自治体ではない。まず来年度は釧路市と台東区から始めていく。

## ■ 伝統的工芸品等産業支援事業について

**質疑** 川連漆器に対する思いと今後の取り組みについて伺う。

**答弁** 時代の流れのなかで高級品となってきたと思うが、伝統を重んじながら新しいアイデアでさまざまなものを作り出していきたい。伝統産業として学校給食用漆器食器を導入し子供たちが触れる機会を作ったが、販路の拡大の面など今後も施策を打っていかねばならない。

**質疑** 存続が懸念されている湯沢市産業支援センターの活用状況について伺う。

**答弁** もともと産業支援としての立ち位置で木工作業機械の利用が主になっている。今後どのような形で活用していくのか漆器組合とも協議を重ねていきたい。

## ■ 観光情報発信事業について

**質疑** 台湾に関してはこれまで市長のトップセールスを始めかなりの予算をかけてきたが、これまでの手応えについて伺う。

**答弁** 実際に宿泊者数や市内で昼食を食べるツアーも増えており手応えを感じている。今後もターゲットを台湾とし、必要があれば補正予算で対応する。

**質疑** 本人の意向もあるが、現在台湾出身で地域おこし協力隊で活躍している方を観光面などで活かすことが出来ないか伺う。

**答弁** 本人の希望は当然だが、これまでも協力いただいている。関係団体とも若干の協議は行っているが結論には至っていない。

## ■ 防災設備・備蓄品費について

**質疑** 防災行政無線について市民から聞き取りにくいとの声への対応について伺う。

**答弁** その点は承知しているが、現状はテレビ閲覧板やLINE、電話自動応答ダイヤル、ホームページ、緊急防災メール等で確認できることを伝えている。

## ■ 複合公共施設管理運営費について

**質疑** 研修室などの予約方法について伺う。

**答弁** LINEによるオンライン予約と窓口での受付を行う。インターネット等があまり得意でない方への対応もしっかり考えていく。



### ■湯沢駅周辺複合施設等整備事業について

**質疑** 建設費増額における契約変更の内容などを市民に対して説明する必要性について考えを伺う。

**答弁** 準備が整い次第、早期に市民の皆様へ説明する。また、完成間近には、施設の利用手順など、施設の予約方法や施設ごとの特色を広報で特集し紹介していく。

**質疑** 既存の駅前駐車場が工事のため狭く不便であるとの声があるが、現在工事中の立体駐車場を早期オープンできないかを伺う。

**答弁** 施設全体が一体的な発注となつているため、部分引渡しとはいえない状況である。

### ■湯沢生涯学習センター等跡地活用事業について

**質疑** 隣接する湯沢城址公園も一体的に整備する計画があるのか伺う。

**答弁** 多世代が集い、交流できる公園を目指し、中央公園愛護会や中心商店街、商工団体、子育てサークルなどの関係団体と協議し、公園整備構想を進めている。キーワードとして、四季を彩る自然、癒やし、城跡、学校の文化、鳥海山や市街の眺望などを意識する。

の多様な移動ニーズを考え持続可能な交通サービスの再編を図る方針である。

**質疑** 令和10年度の本格運行とあるが、「Yuinias」完成による早期実現が可能かを伺う。

**答弁** 国の補助金などの関係から3か年計画の、令和10年度から本格運用で進める考えである。

### ■地域公共交通活性化事業について

**質疑** オンデマンド交通運行計画策定方針を伺う。

**答弁** 公共交通を取り巻く環境が大きく変化する中、様々な課題が表面化している。全国的な課題である交通サービスの維持、継続は、本市でも最大の課題であり、利用者の減少で市の財政負担が大きく、こうした交通課題は、地域住民の生活全体に関わる課題へと広がっている。この現状を踏まえ、新計画策定では、人口減少や高齢化が進む中、サービスとコストのバランスを図り、利用者



### ■移住・定住促進事業について

**質疑** 移住相談窓口を通じた移住実績133世帯のうち、移住後の定着率や転出実態の把握状況を伺う。

**答弁** 現在も本市に居住されている方は99世帯、174人で定着率は約7割となっている。移住後の経過年数に伴い、転出される方が多くなる傾向にあり、一過性の支援にとどまらない継続的なフォローアップ体制の構築が重要な鍵であると捉えている。

**質疑** 若者世帯住宅取得費用補助金の申請件数と定住促進への実効性についての評価を伺う。

**答弁** 令和8年2月末現在の適用事前確認件数は20件。うち補助金が交付された方は、若者夫婦のみの世帯4件、子育て世帯の加算を受けた世帯8件、さらに、子育て世帯で本市に移住され加算を受けた世帯2件となつており若者世代への定住支援は有効であると評価している。

### ■地域自治組織支援事業について

**質疑** 重点事業に新たに町内会運営力アップのメニューが創設されるが具体的な内容を伺う。

**答弁** 地域ビジネスの枠組みに加え、市の出前講座などを活用し、町内会運営をテーマに住民が話し合いを深め、担い手不足など深刻な課題に対応した町内会の在り方を考える機会としていただきたい。



# 令和8年 第1回定例会 議決結果一覧表

※は本会議で賛否が分かれたもの

○提出議案 (40件) / 2月25日、3月19日上程 2月27日、3月19日議決

## ▼付託省略 (4件)

番号	件名	議決結果
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて (令和7年度湯沢市一般会計補正予算第9号)	承認
議案第3号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
議案第4号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
議案第5号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意

## ▼総務財政常任委員会 審査 (8件)

番号	件名	本会議議決
議案第6号	湯沢市名誉市民条例の制定について	原案可決
議案第8号	湯沢市議会の議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第9号	湯沢市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第10号	湯沢市職員等の旅費に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第13号	湯沢市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第14号	工事請負変更契約の締結について (湯沢市複合公共施設整備工事)	原案可決
議案第15号	湯沢市過疎地域持続的発展計画の改訂について	原案可決
議案第16号	辺地に係る総合整備計画の策定について	原案可決

## ▼教育民生常任委員会 審査 (2件)

番号	件名	本会議議決
議案第7号	湯沢市複合公共施設条例の制定について	原案可決
議案第11号	湯沢市地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決

## ▼産業建設常任委員会 審査 (3件)

番号	件名	本会議議決
議案第12号	湯沢市道路占用料徴収条例の一部改正について	原案可決
議案第17号	市道の廃止について	原案可決
議案第18号	市道の認定について	原案可決

## ▼予算決算常任委員会 審査 (23件)

番号	件名	本会議議決
議案第19号	令和7年度湯沢市一般会計補正予算 (第10号)	原案可決
議案第20号	令和7年度湯沢市国民健康保険特別会計補正予算 (第4号)	原案可決
議案第21号	令和7年度湯沢市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第4号)	原案可決
議案第22号	令和7年度湯沢市介護保険特別会計補正予算 (第4号)	原案可決
議案第23号	令和7年度湯沢市養護老人ホーム愛宕荘特別会計補正予算 (第4号)	原案可決
議案第24号	令和7年度湯沢市皆瀬更生園特別会計補正予算 (第4号)	原案可決
議案第25号	令和7年度湯沢市湯沢財産区特別会計補正予算 (第2号)	原案可決
議案第26号	令和7年度湯沢市院内財産区特別会計補正予算 (第2号)	原案可決
議案第27号	令和7年度湯沢市秋ノ宮財産区特別会計補正予算 (第2号)	原案可決
議案第28号	令和7年度湯沢市水道事業会計補正予算 (第1号)	原案可決
議案第29号	令和7年度湯沢市下水道事業会計補正予算 (第1号)	原案可決

議案第30号	令和8年度湯沢市一般会計予算	原案可決
議案第31号	令和8年度湯沢市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第32号	令和8年度湯沢市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第33号	令和8年度湯沢市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第34号	令和8年度湯沢市養護老人ホーム愛宕荘特別会計予算	原案可決
議案第35号	令和8年度湯沢市皆瀬更生園特別会計予算	原案可決
議案第36号	令和8年度湯沢市湯沢財産区特別会計予算	原案可決
議案第37号	令和8年度湯沢市院内財産区特別会計予算	原案可決
議案第38号	令和8年度湯沢市秋ノ宮財産区特別会計予算	原案可決
議案第39号	令和8年度湯沢市水道事業会計予算	原案可決
議案第40号	令和8年度湯沢市下水道事業会計予算	原案可決
議案第41号	令和7年度湯沢市一般会計補正予算(第11号)	原案可決

○陳情(3件)

▼教育民生常任委員会 審査(3件)

番号	件名	本会議議決
陳情第6号	最高裁判決に基づきすべての生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置を求める国への意見書提出の陳情書	採 択
陳情第7号	「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」採択に関する陳情書	不採択 ※
陳情第9号	「軽自動車(種別割)納税証明書(継続検査用)」の有効期限の延長に関する陳情	採 択

○意見書案(1件)

番号	件名	議決結果
意見書案第1号	最高裁判決に基づき全ての生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置を求める意見書	原案可決

賛否一覧表

本会議の採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。  
議長は採決に加わりません。 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 除：除斥

会派名	湯新会・公明							紫翠会					政和会			議決結果		
	1	2	9	10	11	17	18	7	8	13	14	15	16	3	4	12	5	6
議席番号																		
議員名	佐藤勝	高橋大輔	高橋肇	加藤昭嗣	兼子正寛	渡部正明	柏原久寿	高橋達	佐藤美	佐藤愛子	小松雅志	藤田健豪	大山	寺田純二	石川隆一	高橋克己	会田男	宮原晃
陳情第7号	×	×	×	×	△	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	○	○

※陳情第7号 「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」採択に関する陳情書

## 行政視察の受け入れを行いました（令和7年度実績）

本市議会では、全国の議会関係者の皆さまからの視察の受け入れをしております。  
令和7年度は5つの議会関係者が湯沢市にお越しになりました。  
視察された事業に関する説明後には、質疑等、ディスカッションを行う場面もあり本市議会にとりましても貴重な情報交換の場になっています。

No	日時	議会名	内 容
1	5月23日	大分県九重町議会	かたつむり山発電所について 皆瀬地熱利用農産加工所について
2	8月7日	宮城県大崎市議会	遊休公共施設等利用活用促進条例制定目的と制定後の取組成果等について 軽度・中等度難聴者等補聴器購入費補助金制度の目的と成果について
3	9月30日	新潟県見附市議会	議会改革の取組について
4	10月6日	秋田県議会	「湯沢市ゼロカーボンシティ」の取組について
5	1月22日	山形県尾花沢市議会	市民との意見交換や広聴活動の実施状況について

## ◆ 議員特別研修の実施状況 ◆

湯沢市議会では、市政全般の課題や市民の意見、要望などを的確に把握し、自己の能力を高めようとする議員の資質向上と豊かなまちづくりに寄与することを目的に『湯沢市議会議員特別研修実施要領』を定め、議員を研修に派遣しています。議員自ら、スケジュールを組み立て、研修内容を選択し、取り組んでいます。令和7年11月から令和8年3月までの実施状況は、下記のとおりです。

月 日	議 員 名	研 修 内 容	研修先（主催者、会場）	派遣経費
1月20日	会田 一男	質問からできる政策実行研修	地方議員研究会 湯沢市内（動画データによる受講）	受講料 15,000円/人
2月4日 ～6日	宮原 晃	議会広報のあり方を考える 議会の広報戦略、議会広報誌の企画と編集	株式会社 廣瀬行政研究所 京都J Aビル	受講料 25,000円/人 旅費 75,000円/人
3月23日	大山 豪	事例で考える議会運営のポイント	株式会社 廣瀬行政研究所 湯沢市内（動画データによる受講）	受講料 20,560円/人
3月24日 ～25日	小松 雅	財政のプロから学ぶ 基礎研修 財政の基礎 自治体財政の基本ルール 他 歳入の基礎 歳入の基本 他 歳出の基礎 事業のやり方 他 財政危機の基礎 本当に財政危機なのか 他	地方議員研究会 リファレンス西新宿大京ビル	受講料 60,000円/人 旅費 40,000円/人
3月26日	加藤 昭嗣	生成AI（チャットGPT）の基礎	地方議員研究会 リファレンス西新宿大京ビル	受講料 15,000円/人 旅費 34,820円/人

## 令和8年1月臨時会概要

1月26日に開催された臨時会では、一般会計補正予算について審議が行われ、原案のとおり可決しました。

### ○提出議案：委員会審査（1件）

議案番号	件 名	委員会議決	本会議議決
議案第1号	令和7年度湯沢市一般会計補正予算（第8号）	予算決算	原案可決

### ◆ 主な補正予算の事業 ◆

- ▽ふるさと湯沢便発送業務（まちづくり協働課） 746万9千円  
物価高騰の影響を受けている学生等を支援するため、本市出身の学生等に本市の物産を発送するための経費の追加
- ▽ゆざわ生活応援券事業（総務課） 4億8,382万9千円  
物価高騰の影響を受けている市民を支援するため、市内店舗で使用できる商品券を配布するための経費の追加

**PICK UP!** No.01 ★★★

さとう まさる  
**佐藤 勝議員の視点**



**地区センター整備事業**

いなにわ春の地域づくりフェス🌸  
 新たな地区センターとして計画が進められている、旧稲庭小学校で4月19日に開催された「いなにわ地域づくりフォーラム」に参加してまいりました。  
 当日は様々なイベントが催され、校庭の桜の華やかさのなか「やるぞ！稲庭！」の熱意を感じてまいりました。これからの事業の進捗を見守ってまいります。

熱意度：★★★★★  
 令和8年度当初予算額 1,223万4千円 期待度：★★★★★

**PICK UP!** No.02 ★★★

たか ぼし だい すけ  
**高橋大輔議員の視点**



**湯沢駅周辺複合施設等整備事業**

3月3日に工事現場に行ってみりました。いよいよYuinas（ゆいなす）のかたちが見えてきて、期待感が高まります。  
 Yuinasのオープンはもちろんのこと、相乗効果が期待できる民間収益施設の誘致活動の実施がされるなど、中心市街地のにぎわい創出が期待されます！

注目度：★★★★★  
 令和8年度当初予算額 35億3,987万7千円 期待度：★★★★★

議会からのお知らせ

▽会派構成の変更  
 4月1日、「湯新会・公明」の所属議員の変更の届出がありました。  
 会派の構成は左表のとおりです。

(4月1日現在) 7人	監事	幹事	幹事	会計	幹事長	副代表兼事務局長	代表	「湯新会・公明」
	柏原久寿	兼子正寛	高橋肇	佐藤勝	高橋大輔	加藤昭嗣	渡部正明	

◆ 関係私企業との請負契約などの状況 ◆

湯沢市議会議員政治倫理条例等に基づく議員関係私企業との請負契約等及び請負単価契約の状況について、市長から報告がありましたので次のとおり公表します。

◆ 関係私企業との請負契約など

- 1 請負契約等の状況（1件あたりの額が30万円を超えるもの）  
 令和7年11月1日から令和8年1月31日までに締結したもの 該当なし
- 2 請負等単価契約の状況（契約期間終了後における支払総額が30万円を超えるもの）  
 令和7年11月1日から令和8年1月31日までに締結したもの 該当なし

## 議会のうごき

## 1月・2月・3月

- 1月5日 令和8年湯沢市消防出初式
- 1月6日 1月期月イチ👉オンラインミーティング
- 1月15日 広報広聴委員会、議会改革研修会
- 1月19日 全員協議会、県南地域市議会議員研修会
- 1月20日 釧路市姉妹都市等交流促進議員連盟親善訪問
- 1月22日 行政視察受入(山形県尾花沢市議会)
- 1月23日 議会運営委員会
- 1月26日 1月臨時会、湯沢駅周辺複合施設整備事業に係る意見交換会
- 1月30日 秋田県市議会議長会第2回定例会、秋田県南地域市議会議長会懇談会
- 2月2日 2月期月イチ👉オンラインミーティング
- 2月3日 産業建設常任委員会委員協議会
- 2月4日 全国市議会議長会第243回理事会・第121回評議員会合同会議(東京都)、総務財政常任委員会委員協議会
- 2月8日 首都圏ふるさと湯沢会総会・懇親会(東京都)
- 2月9日 議会改革研修会
- 2月10日 議会改革研修会、全員協議会、新産業団地整備に係る意見交換会
- 2月18日 議会運営委員会、広報広聴委員会
- 2月24日 湯沢雄勝広域市町村圏組合議会全員協議会、定例会
- 2月25日 第1回定例会本会議(開会)、総務財政・教育民生・産業建設常任委員会委員協議会
- 2月27日 本会議(質疑、付託)、予算決算常任委員会(早期審査)
- 3月2日 3月期月イチ👉オンラインミーティング
- 3月3日 本会議(代表質問)
- 3月4日 本会議(一般質問)
- 3月5日 本会議(一般質問)、総務財政常任委員会委員協議会
- 3月9日 予算決算常任委員会全体会(当初予算総括質疑)、湯沢市森林ビジョンの策定について意見交換会
- 3月10日 予算決算常任委員会分科会(各分科会)
- 3月11日 会派代表者会議、総務財政・教育民生・産業建設常任委員会、委員協議会
- 3月16日 予算決算常任委員会全体会、全員協議会、議員全員協議会、教育民生常任委員会委員協議会
- 3月18日 広報広聴委員会、議会運営委員会
- 3月19日 本会議(閉会)、議員全員協議会、次期総合振興計画策定方針に係る意見交換会

## 議長交際費(1月・2月・3月)

支出区分	内 訳	件数・個数	金額(円)
会費	湯沢商工会議所新年祝賀会 会費 ほか	12	101,000
弔慰	湯沢市議会議員親族死去 弔慰金	2	20,000
賛助	犬っこまつりお堂っこコンクール優秀賞 寄贈	1	5,000
合計		15	126,000

※各項目の詳細については、市ホームページをご覧ください。

委員 高橋克己  
委員 佐藤美晃  
委員 宮原愛子  
委員 佐藤勝子  
副委員長 高橋大輔  
広報広聴委員会

(佐藤 広美記)

市議会議員の仕事は、市民の皆様の声を市政に届けることです。多様な声を市政に届けるため、私も声を聞かれましたら、気軽に声を聞かれましたら、皆様の声をお聞かせください。

## ■ご意見等をお寄せください。

●湯沢市議会に対してのご意見・ご質問などのようなことでも結構です。寄せられた内容に関しては、議会活動の参考とさせていただくほか、市議会だよりやその他の媒体で紹介させていただく場合があります。

### 提出方法

郵 送：〒012-8501  
湯沢市議会事務局 宛(住所不要)  
FAX：0183-72-3780  
メール：gikai@city.yuzawa.lg.jp



※右のQRコードから入力フォームでも提出できます。

## 6月定例会の日程(予定)

6月3日	本会議 開会(議案上程、提案理由説明)
6月5日	本会議 (議案質疑・付託、請願・陳情付託)
6月9日	本会議 一般質問
6月10日	本会議 一般質問
6月11日	(一般質問 予備日)
6月15日	常任委員会・分科会
6月16日	(常任委員会・分科会 予備日)
6月18日	予算決算常任委員会(全体会)
6月23日	本会議 (採決) 閉会

※日程については変更になる場合がありますので、ご了承ください。

■請願・陳情の提出締切は5月27日(水)午後5時

## ■議会傍聴について

●本会議や委員会は当日の受付で、どなたでも傍聴することができます。開催当日、市役所本庁舎4階の議会事務局窓口までお越しください。

## ■議会中継について

●本会議の様子を湯沢市議会ユーチューブチャンネルでインターネット配信(ライブ・録画)をしていますのでご覧ください。



秋田県湯沢市議会

ユーチューブチャンネル



編集後記

風薫る爽やかな季節となりました。市民の皆様には、市議会の活動に対しご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

3月定例会においては、新人2名を含め7名の議員による一般質問が行われました。市政全般の政策、将来の方針、執行状況などについて、各議員がさまざまな観点から質問を行いました。